

福祉体験(視覚障害)

11月から引き続き、後期総合「だれもがくらしやすい町へ」の学習のため、ゲストティーチャーの方にお話をいただいたり、体験活動を行ったりしています。今月は視覚障害がある方にお話をいただき、点字の本を触ったり、アイマスク体験をしたりしました。これまで学習したことをいかして、「自分にできること」という視点で発表を行うことになりました。1月のふれあい発表会に向けて、情報収集やスライド作りを進めていきます。

